

みんなの 広場

「身近な出来事やイラスト」

「テーマトーク」募集中!

パン作りに挑戦

30分でできるパンのレシピに挑戦。ドライイーストがうまく発酵せず、仕上がりはカチカチのパンに。でもオーブントースターで焼き直してみると、外はカリッ、中はもっちりのパンに。バターの香りもして息子はおいしそうに食べてくれました。優しい息子くん、ありがとう。今度はふわふわのパンを作るぞ!

金沢市 パンプキンママ

不便な生活のおかげで

とらいあんぐる1月号の薪風呂のお便りで、60数年前のわが家思い出しました。水道もまだなくて、風呂の窓の外に流れる小川の水をバケツでくみ入れたものです。現代とは比べようもないほど不便でしたが、年を重ねるたびにいろいろなことが懐か

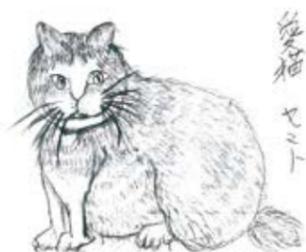
しく思い出されます。農家だったわが家の食卓は野菜が多く、季節の果物、行商の魚や干物、ときどき買ってもらう甘い物が楽しみでした。82歳の現在も元気で病気一つせずいられるのは子どもの頃の生活にあると今では確信しています。

穴水町 チエ

簡易トイレ

とらいあんぐる1月号の「災害時のトイレ対策」は真剣に読み、家族にも読んでもらいました。私も庭が広いし畑もあるから、いざというときは穴を掘れば良いとタカをくくっていました。簡易トイレのこと、真剣に考えてみます。

加賀市 みどり



小松市 トツシー

コープで魚が好きに

コープの宅配を頼むようになってから魚のおいしさに気づき、魚が好きになりました。グリルも使わなかつた

のに使うようになったり、フライパンとグリルで焼いたのはどちらがおいしいかを比べてみたり…。食卓も楽しくなりました。もちろん夫にも好評です。次は赤魚に挑戦してみたいです!

金沢市 リんごま



かほく市 コッコ

少し休憩

最近ひらがなが読めるようになってきた4歳の娘。絵本を見ながらひらがなを読んでいたときに、「ねえねえ、これって何?」と指差すところを見ると読点(、)があったので、「これは文章を読むときに少し休憩するところだよ」と教えました。すると納得したようで、絵本を読むのを再開したのですが、なぜか途中で「はあー」「ふうー」と息を吐きながら読んでいました。不思議に思い、聞いてみると「(、)があるから少し休憩してるんやよ!」と、きよとんとした顔で言われました。娘の素直さにほっこりしました。

かほく市 ゆゆゆ

テーマトーク

今月は

制服

ありがとう

息子の制服姿も見納めになりつつある今日この頃。給食のシミ、ボタンの外れ、ズボンのすそ上げ、元気いっぱい過ぎた!? 学校生活で何度となく手をかけてきた息子の制服。よく頑張ってくれたもんだと感謝。私の元からこの制服を着て登校することはもうないけれど、春からの大学生活が実りあるものであることをただ願うばかりです。

穴水町 おは



能登町 スーチャン

母、ご満悦

高校を卒業してしばらく過ぎたある日。母が私の制服のスカートを自分用の「もんぺ」に縫い直したと言いました。周囲の評判も上々の出来で、母は本当に嬉しそうでした。濃紺

の「リメイクもんぺ」をはいて自転車に乗り、着物の袖を風になびかせてさっそうと出かけていく母の姿が思い出されます。

白山市 春よ来い



七尾市 隣の芝

スカートのひだ

制服で思い出すのは、スカートのひだとの戦い。アイロンでひだを付けると、なんとなくテカテカするような気がして、敷き布団の下に置いて寝押ししたこともあり。今は技術も進んでいるからなのか、娘の制服で困ることはありませんでした。あーでもない、こーでもないで試行錯誤したことも、今では懐かしい思い出です。

金沢市 ももんが

謎のはやり

学生時代、謎のはやりがありました。リボンは短く、スカートも短く、靴下はずり落ちないようにノリで固定。胸ポケットには折り畳めるクシと鏡。みんなが同じ格好をしていました。や

り過ぎると先輩に目を付けられるのに、やっていました。今思い返すと、そんなことをしない方がかわいいのになと思うのですが、そのときはそれがかわいいと思っていました。自分の子どもが制服を着る頃には、また別のはやりが見られるかもしれませんね。楽しみです。

金沢市 ちゅっこ

朝の日課

小学生の頃、とってもぽっちゃり体型だった私。制服のスカートはパツパツ。母の「いくよー! せーのっ!」というかけ声でホックを留めてもらうのが毎朝の日課でした。土日はこごぞとばかりにゴムの緩いズボンで過ごしました。そんな私も母となり、1歳9カ月の息子は食欲旺盛15kg! このまま育ったら次は私がかけ声をかけることになるのかなあ。

金沢市 さつまいも

次回のテーマトークのお題は
やる気が出た言葉



くみかつレポーターによる活動報告



地域協議会行事の報告
「くみかつブログ」はコチラ



能登地域協議会

「みつろうラップを作って使おう」



開催日 12月7日(火) 参加者 16名 講師 中村 早苗氏(教え合い講師)

能登地域協議会のニコニコです。プラスチックごみの現状についての話の後には、楽しみながらできるエコ「みつろうラップ」作りに挑戦!! これからはプラスチックフリーな暮らしを心がけていきたいと感想をいただきました。

石川東地域協議会

「コープいしかわが取り組むSDGs」



Zoom開催

開催日 1月19日(水) 参加者 12名 講師 コープいしかわ職員

石川東地域協議会のグループです。私たちのちょっとした行動が未来につながっていく、生協を利用していることが、社会と未来につながっていくんだな、と改めて知りました。

わが家のアイドルは12歳のアヒニアンの猫さんです。生後4カ月のとき、娘が連れてきました。当時わが家には白柴のミックスの老犬がいました。犬と猫の両立が心配でしたが、犬は外、猫は室内です。初めは小さな体で部屋の隅で震えていて、餌をあげたり、玩具で誘ってもなかなか受け入れてくれませんでした。犬はすぐに慣れてしっぽを振り、甘えてきた記憶があります。ゴロゴロすり寄ってくるまで時間がかりました。なんとか馴染んできた頃、娘が結婚したいと言ってきました。お父さんお母さんが寂しくないように置いていくと言います。余計なお世話と思いましたが時すでに遅し、わが家のアイドルになりました。数カ月後、老犬は虹の橋を渡りました。期せずしてベットの口にならなかつたから良かったのかもしれない。あれから月日が経ち、娘は3人の女の子の母になりました。

シニア猫さんになった今は気ままにのんびり過ごしております。元気で長生きしてくれることを願っています。

わが家の猫
書き人 やまちゃん
hello

まど
機関紙モニターによる
エッセイ